

令和4年2月12日

利用者・家族・関係者各位

社会福祉法人 武蔵村山正徳会
理事長 笹本 悦弘

新型コロナウイルス感染症伴う対応について

令和4年1月よりオミクロン株の急拡大に伴い、当法人が運営する各事業所の職員が新型コロナウイルスの「濃厚接触者」と指定されることが多くなってきています。ほぼすべてが家庭内で感染者が発生したことによる濃厚接触者でした。日頃よりの感染対策や早急に検査と隔離措置を講じた職員が多く、職員が感染する例は多くみられていません。しかしながら、濃厚接触者となったことで一定期間出勤することが出来ない状況となり、業務に少なからず影響が出ている事態となっております。

今後、さらなる感染拡大の影響から感染若しくは濃厚接触者となり、業務に従事することが可能な職員が減少することが考えられます。その際には、サービスの縮小または中止とする場合がありますので、利用者・家族・関係者の皆様にはご理解いただけますようお願い申し上げます。サービスの縮小や中止の場合には、事前にご連絡を入れさせていただきますが、状況により急なご連絡になることもございます。ご了承ください。

当法人では今後も感染防止対策を徹底の上、職員一同安心してサービスを受けられる環境作りに邁進してまいります。引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。